

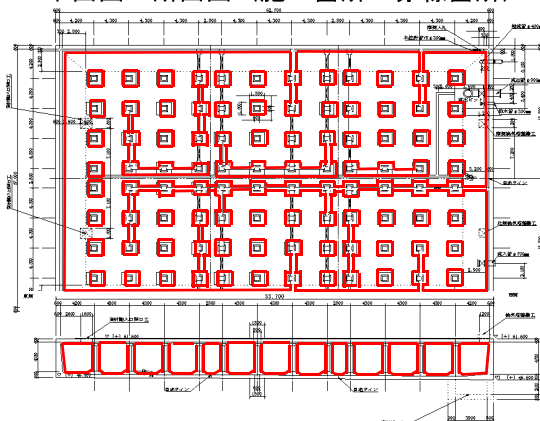
水道施設配水池 耐震補強工事

竣工後約30年経過した水道施設配水池の耐震補強工事において、表面保護工としてCS-21が採用され、CSⅡ工法にて施工を行った。外周壁および導流壁の耐震補強増厚箇所においては下地処理材として、その他の柱・天井・底版（水道水が直接触れる部分を含む）などにおいては表面保護材として、既設面（躯体）に塗布を行った。
（施工面積：約6,800㎡）

全景（施工箇所：赤線枠内地下部分）



平面図・断面図（施工箇所：赤線箇所）



外周壁（耐震補強増厚前）



CS-21 散布状況

導流壁（耐震補強増厚前）



CS-21 散布状況

天井



CS-21 塗布状況

柱



施工完了状況